



第9回 サステナブル地域づくりフォーラム 開催案内



「健全で持続可能な地域づくり」をテーマに、下記のとおりフォーラムを開催します。

日時：11月14日(月)13:00~15:30

会場：【フォーラム】グランシア須賀川

【現地視察】認定こども園(仮称)「らみどり」
須賀川市翠ヶ丘公園

講演：13:00~

須賀川市教育委員会事務局こども課 課長 板橋圭寿 氏

演題：「須賀川市立保育施設の民設民営化について」

株式会社はりゅうウッズスタジオ 齊藤光 氏

演題：「阿武隈の丘を生かす園舎づくり」

株式会社あおい 代表取締役 菊地大介 氏

演題：「Park-PFIを活用した翠ヶ丘公園整備事業について」

日本大学工学部 土木工学科 教授 中野和典 氏

演題：「ロハス工学を導入したせせらぎ水路浄化システムの試み」

現地視察：14:30~



第9回 サステナブル地域づくりフォーラム

1 日時 令和4年11月14日(月) 13時から

2 場所 グランシア須賀川(須賀川市土庫1-94) 電話:0242-75-1166

3 講演内容
 演題「須賀川市立保育施設の民設民営化について」
 講師 板橋圭寿氏
 演題「阿武隈の丘を生かす園舎づくり」
 講師 齊藤光氏
 演題「Park-PFIを活用した翠ヶ丘公園整備事業について」
 講師 中野和典氏
 演題「ロハス工学を導入したせせらぎ水路浄化システムの試み」
 講師 中野和典氏

4 現地視察(徒歩約10分)
 ① 14:30~15:00 認定こども園(仮称)「らみどり」
 ② 15:10~15:30 園舎視察
 ③ 15:40~16:00 郡山地域テクノポリス推進機構IPから学びを促すトークセッション

5 参加費 無料
 ① 会場はグランシア須賀川の駐車場で無料となります。

【問い合わせ】郡山地域テクノポリス推進機構 センターデスク(ふくしま2階)
 (TEL) 郡山地域テクノポリス推進機構 TEL: 024-947-4400

第10回 健康医療福祉産業創生フォーラム 開催案内



医療分野への新たな参入促進や医療関連分野の話題提供のためフォーラムを開催します。

日時：11月24日(木)13:30~16:00

会場：次のいずれかを選択(ハイブリッド開催)

- ①日本大学工学部次世代工学技術研究センター
- ②Webセミナー

内容：第一部 基調講演「医療機器ベンチャー企業の実例について」

第二部 パネルディスカッション

講師：コーディネーター:日本大学工学部 機械工学科 教授 片岡則之 氏

パネリスト:東北大学 流体科学研究所 教授 太田信 氏

南相馬市立総合病院臨床工学科 技士長補佐 境原菊五郎 氏

ふくしま医療機器開発支援センター センター長 小林利彰 氏



第10回 健康医療福祉産業創生フォーラム

郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議

11/24(木)13:30~16:00 定員 30名

■参加費 1名200円(Webセミナー)
 ①日本大学工学部次世代工学技術研究センターWebセミナー
 申込締切:11月18日(金)

第1部 基調講演(13:35~14:15)
 「医療機器ベンチャー企業の実例について」
 講師:太田 信氏(東北大学 流体科学研究所 教授)
 医療機器ベンチャー企業「ふくしま」が「ふくしま」のデジタルトランスフォーメーションを推進し、事業に活用している事例についてお話しを伺います。

第2部 パネルディスカッション(14:15~15:50)
 「医療機器分野への新規参入や開業における注意点」
 コーディネーター:片岡 則之氏(日本大学工学部教授)
 パネリスト:太田 信氏(東北大学 流体科学研究所 教授)
 境原 菊五郎氏(南相馬市立総合病院臨床工学科 技士長補佐)
 小林 利彰氏(ふくしま医療機器開発支援センター センター長)
 医療機器や医療機器開発支援センターの活用について、各分野から見た現状や課題、課題克服策をお話しします。

【主催】 郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議
 【実行】 日本大学工学部
 【お問合せ】 公益財団法人 郡山地域テクノポリス推進機構 TEL: 024-947-4400

第22回 産・学・官連携フォーラム 開催案内



建築の新しい木構法の開発・展開やそれを取り巻く「木」の現況について、産業、学術、官の立場からの講演をします。

テーマ：森・まち・産業を支える建築の作り方／～ふくしまでの産・学・官連携の取組み～

日時：12月6日(火)14:00~16:20

会場：日本大学工学部50周年記念館(ハットNE)3階大講堂及びWEBセミナーのハイブリッド開催

内容及び講師：<学分野> テーマ:「新しい木構法の開発・展開の契機となった3.11」

日本大学工学部 建築学科 教授 浦部智義 氏

<産業分野> テーマ:「ゼロカーボン時代における川下からの挑戦」

株式会社はりゅうウッズスタジオ 代表取締役 滑田崇志 氏

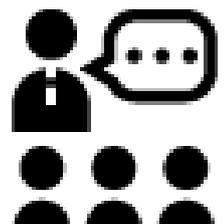
特定非営利活動法人福島住まい・まちづくりネットワーク 三浦翔太 氏

テーマ:「持続可能な森林経営に向けて」

福島県森林組合連合会 代表理事会長 田子英司 氏

<官分野> テーマ:「県産材の生産・流通の現状と建築物の木造化・木質化」

福島県林業研究センター 副所長 遠藤啓二郎 氏



10月に開催された下記のイベントに出展しました

◇すかがわ商工フェスタ

期 日：10月1日(土)
会 場：須賀川市民交流センター(tette)



縦ログ工法に興味津々



このコップ不思議だね

◇REIF2022×ふくしまZEROカーボンDAY！2022

期 間：10月13日(木)～15(土)
会 場：ビッグパレットふくしま



海外の方も製品に関心あり



子ども達にも大人気

◇こおりやま産業博 EXPO2022

期 間：10月22日(土)・23日(日)
会 場：ビッグパレットふくしま



来場者へ詳しく説明



岩瀬で作ったじゃがいもを販売

◇メディカルクリエイションふくしま2022

期 間：令和4年10月27日(木)・28日(金)
会 場：ビッグパレットふくしま



当ブースも大人気



実物を展示紹介

【コラム】郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議会員企業から

当社は、1946年の創業以来、動物用医薬品の製造販売メーカーとして、畜産やペット等を含む獣医療に関連する方々に対して少しでもお役に立てることを目標に現在まで事業を継続しております。私たちが目指すべきことは「人と動物の共生社会の実現」です。動物が人間を含めた社会に与える影響は計り知れません。

私たち人間は、畜産動物(牛や豚等)から命の恵みをいただいたり、犬や猫等のペットから癒しなどの心の潤いを受け取っています。

当社が目指す『動物がもたらす恵みを世界の人々と分かち合う』を実現するためには、医薬品を製造販売するだけでなく、動物たちと共に安心・安全に暮らせる未来を目指すことが重要だと考えています。

日本の畜産業発展にかかせないのは、地域で活躍する獣医師、畜産家への支援です。全国の営業マンは、畜産家や動物病院、獣医師にお伺いし、動物の様子や食事、繁殖などを直に見て、動物の声や関わる人の話を聴き、困りごとや課題を解決するコンサルティング型営業をしています。現場を見て知ること、直接つながることこそが顔の見える連帯関係で、次期医薬品の開発につながる大事なステップだと思っています。

また当社独自として、畜産技術者と臨床獣医師を集めて技術向上や交流の場を目的とした「しゃくなげ会」、疾病治療や繁殖サポート等の実習メインの「エクステンションセミナー」なども50年以上継続して、次世代の人材育成にも寄与しています。

さらに、国産牛や豚等の国産畜産物の消費促進や、高齢化や後継者問題等多くの地域が抱えている課題にも目を向け、畜産業界への新規参入や関心を高めてもらえるような活動「どっこいしょニッポン」等を通して、私たちの食生活のあり方を考えるきっかけ等も提供しています。

これからは、抗がん剤やDNA基盤を応用したバイオ医薬品の時代であり、海外(特に欧米)戦略においては、小動物へのバイオ医薬品が鍵だと感じています。開発過程は、困難なことの連続かもしれませんが、未知の分野も多いので、キーとなる素材を見つけてそれらを応用展開できるように開発チームを中心に全社一丸となり、日々尽力しています。

私たちがこれまであらゆる動物から享受してきた恵みは、次世代、そして地球全体としても残すべき財産です。当社がその一助となれるように今後もあらゆる事業を仕掛けていきたいですね。



郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議

小野 真
(株式会社日本全薬工業 常務取締役)

